



平成 26 年第 1 回定例会終了。

2014年2月24日から3月20日までの25日間で開催された平成26年府中市議会第1回定例会が終了いたしました。今議会では予算特別委員会が開催され、平成26年度一般会計予算に関して議論がされました。

予算特別委員会

平成26年度府中市一般会計予算は

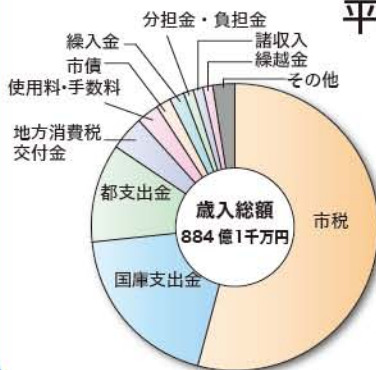
884億1000万円となり、前年度と比べ4.6%の減となりました。

歳入に関しては市税の微増、消費税の引き上げに伴い地方消費税交付金が増収を見込んでいます。一方で、歳出についても社会保障費等の経常的経費、物価上昇や消費税増税等により、増加が予想され、約6億円の財源不足が見込まれています。この財源不足には基金の取り崩しに対応します。

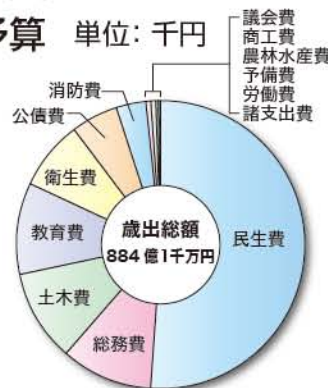
平成26年度は市の最上位計画である第6次府中市総合計画の初年度。「みんなで創る 笑顔あふれる住みよいまち」を掲げ、市民協働を進めていきます。

例えば、今後予想される公共施設やインフラの老朽化に対応するため、アドプト(里親)制度を取り入れ、公園の管理・整備し、「市民協働」のまちづくりを目指して行きます。一方でこの市民協働が行政の補完を市民がするという構図とならない様に、市民活動の補完をする行政、「市民が主役」となる様にしっかりとチェックをしていきます。また、平成26年度は府中市制60周年を記念する年です。一年間を通して様々な催しが行われ、10月には大々的に60周年記念事業が開催されます。JAZZ in FUCHU等の市民活動でも60周年を冠しての開催が予定されており、「市民協働」を進める機会にもなりそうです。市民フォーラムは平成26年度予算案に賛成いたしました。

平成26年度一般会計予算 単位: 千円



歳入	
市税	47,944,717
国庫支出金	17,027,081
都支出金	9,757,979
地方消費税交付金	3,587,490
使用料・手数料	2,164,108
市債	1,510,700
繰入金	1,417,865
分担金・負担金	1,006,765
諸収入	953,403
繰越金	900,000
その他	2,139,892
総額	88,410,000



歳出	
民生費	45,245,019
総務費	9,160,689
土木費	9,139,080
教育費	9,118,509
衛生費	6,707,313
公債費	4,745,707
消防費	3,021,338
議会費	528,935
商工費	397,826
農林水産費	115,905
予備費	100,000
労働費	73,679
諸支出金	56,000
総額	88,410,000

総務委員会

- 非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 平成 25 年度府中市競争事業特別会計補正予算
- 平成 25 年度府中市公共用地特別会計補正予算
- 平成 26 年度府中市競争事業特別会計予算
- 平成 26 年度府中市公共用地特別会計予算
- 平成 26 年度府中市火災共済事業特別会計予算
- その他陳情一件

議員提出議案

「憲法解釈を変更し、集団的自衛権行使を可能とすることに反対する意見書」

今国会中にも政府の憲法解釈を変更し、集団的自衛権行使を可能としていることに対し、府中市議会が憲法解釈の見直しを行わない様に国会及び政府に意見書を提出するという提案。市民フォーラム、共産党、ネット、諸派が賛成をしましたが、反対多数により否決されました。

一般質問

ごみの減量とスマホアプリの活用に関して

ごみ収集の有料化により、平成24年度までに36.6%のごみ減量を達成するなど一定の効果は上がったが、その後ほぼ横ばいである。市民一人一人が減量、分別の必要性和方法を正しく理解することが必要と考え、質問する。

Q. ごみ減量化に関して現在行っている施策、市民への意識づけは？

A. 広報やごみ新聞への掲載、ケーブルテレビでの放送などさまざまなメディアを通じたPR活動を積極的に行っている。2月から市民、事業者、行政の3者からなる、ごみ減量等推進市民会議を開催し、1人1日当たり50g排出減を目指して、今後のごみ減量及び3Rへの施策や具体的な行動につなげていく。



Q. 西東京市や杉並区でごみ分別のスマートフォンのアプリを利用し始めた。市民への情報提供や協働に、携帯端末やスマホアプリの活用はとても有効と考える。携帯端末やスマホアプリの活用に関して、どのような考え、調査・研究等がされているか。

A. 導入した自治体では、スマホアプリでごみ出しルールなどを手軽に確認できることから、特に若い世代の単身者のごみの減量や排出マナーの向上に役立つと期待している。本市としてもその効果について注目しており、今後、調査・研究を行っていく。



要望事項

市民協働を進めるためには、時として市民の懐に入っていく、情報を入れていくということがとても必要である。3月1日から府中市HPがリニューアルし、ユーザビリティが向上した。HPは情報のストックであり、SNSやスマホアプリがその入り口となる。府中市は様々に情報発信しているが、HPとの連携が上手くできていないのではないかと考える。各課に於いて情報の発信の仕方をより一層工夫して、市民が親しみやすさを覚える方法を取る必要がある。

「府中市地域情報化計画」によると携帯・スマホの利用は飛躍的に上がり、今後も増加傾向にある。スマホアプリはモバイル性、双方向性、簡易性という利点からごみ減量だけでなく、観光、防災面でも活用出来ると考えるので、市民への適切な情報発信のために検討していただきたい。

府中市地域情報化計画に沿って、様々な可能性を模索し、「真に活用されるサービスや仕組みを整備」して、市民協働を進めていただきたい。

増税後の ごみ収集に関して

ごみ収集袋、粗大ごみシールに関しては減免措置が取られており、消費税増税による価格増はありません。価格は変わらずにご利用頂けます。

府中市議会は本会議のインターネット配信を行っております。

府中市議会は、本会議のインターネット配信を行っております。インターネット環境があれば、いつでも本会議の傍聴をすることが出来ます！私たちの税金で運営される議会がどのようなことを議論しているのか、是非ご覧ください！

インターネット配信ページ <http://www.fuchu-city.stream.jfit.co.jp/>



府中市議会議員 須山たかし プロフィール

1980(昭和55)年11月6日生まれ。

府中市晴見町育ち・在住。明星幼稚園、桐朋小・中・高校、

早稲田大学社会科学部卒業。早稲田大学大隈塾一期生。

民間の特許事務所に3年半勤めた後、政党本部スタッフ、参議院議員公設秘書など国政に従事。

蓮舫(れんほう)参議院議員の秘書を務めた後、2011年府中市議会議員に初当選(52940票)。

再開発対策特別委員会副委員長 総務委員会委員

市民フォーラム所属

ご意見・ご要望など
ご連絡下さい

府中市議会議員

須山たかし

Tel 042-306-7361
mail suyama1980@gmail.com
HP <http://suyamatakashi.jp>
blog <http://ameblo.jp/suyamatakashi/>
twitter http://twitter.com/suyama_takashi/
facebook <http://www.facebook.com/suyamatakashi/>